

3111 小・中・高等学校 環境教育研修講座

－「知っている」から「している」へ－

概要 児童生徒が自然とのふれあいや身近な暮らしの中での気づき及び発見をきっかけとして、環境について幅広く関心を持ち理解を深めるとともに、主体的に行動する実践力を養うことが求められています。

この講座では、環境学習施設や「環境教育副読本」などを活用した「総合的な学習の時間」等における取組など、学校におけるこれからの環境教育の在り方について研修します。

- ねらい**
- (1) 主体的に行動する実践力を養うための環境教育プログラムが作成できるようになります。
 - (2) 環境学習施設や「環境教育副読本」の自校における活用方法が理解できます。

受講対象者 小・中・高等学校及び特別支援学校の教員

募集予定数 30名

研修日数 1泊2日

	講座形態	内 容	講師・助言者	実施期間
第1日	講義・実習	環境学習施設の取組 ・家電リサイクル施設の活用	松下エコテクノロジーセンター職員 教育研修所指導主事	7月24日(木) 7月25日(金)
	発表・協議	自校における環境教育の取組 －「自然」「暮らし」「社会」を視点にした取組－ ・自校の取組の現状と課題 ・体験活動を取り入れた取組 ・地域や関係機関との連携 等	小・中・高等学校教員 教育研修所指導主事	
第2日	協議・演習	自校における環境教育プログラムの作成 －「知っている」から「している」へ－ ・環境学習施設の活用 ・「環境教育副読本」の活用	教育研修所指導主事	
	講 義	これからの環境教育 －環境教育でめざす人づくりとは－	甲南大学 教授 谷口 文章	
備 考	①第1日の受付、講義・実習は、松下エコテクノロジーセンター（加東市佐保50）で実施します。 ②「環境教育副読本」をお持ちください。			